

○ 事業実績

項目	東京都保健医療計画(令和6年3月改定)の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況		令和7年度計画 (予算規模等)	国庫負担
	課題	取組			令和6年度実績	令和7年度実績		
歯科保健医療	<課題1> 生涯を通じた歯と口の健康づくり	(取組1) ライフステージに応じた歯と口の健康づくりの推進	○東京都8020運動推進特別事業	○歯科口腔保健の推進に携わる人材に対する研修等を実施することで、8020運動を推進	○多職種向け食育支援講習会 1回 (対象：栄養士・保育士・行政関係者等、受講者数：76名)	○多職種向け食育支援講習会 1回 (対象：栄養士・保育士・行政関係者等、受講者数：77名)	3,583千円	○
			○青年期歯科口腔保健推進事業	○青年期(概ね18歳～30歳)において、歯科口腔保健に関する知識や意識、行動の充実を図る	○青年期向け普及啓発動画の制作、発信 ・定期的な歯科健診の大切さを周知する都民向け動画を制作、公開 ・インターネット広告(YouTube、Instagram)による普及啓発の実施(視聴回数：61万回)	○青年期向け普及啓発動画の制作、発信 ・定期的な歯科健診の大切さを周知する都民向け動画を制作、公開 ・インターネット広告(YouTube、Instagram)による普及啓発の実施(視聴回数：40万回) ○FC東京(Jリーグ)ホーム戦イベントの開催 ・青年期向け普及啓発動画の放映 ・FC東京「安齋颯馬」選手によるメッセージ動画の放映 ・イベント限定歯ブラシ等の配布 ・歯科相談体験ブースの設置 ※相談体験者 計132名	5,559千円	－
			○東京都歯科口腔保健推進事業	○東京都歯科保健推進計画の推進等のための事業を実施	○FC東京(Jリーグ)ホーム戦イベントの開催 ・青年期向け普及啓発動画の放映 ・FC東京「安齋颯馬」選手によるメッセージ動画の放映 ・イベント限定歯ブラシ等の配布 ・歯科相談体験ブースの設置 ※相談体験者 計110名	○R6年度に作成したオーラルフレイル動画、R7年度に作成した青年期向け普及啓発動画の広報のため、JR中央線のまど上広告・中央線トレインチャンネルを実施	6,360千円	－
			○保健医療政策区市町村包括補助事業(東京都歯科保健推進計画の推進に関する事業)	○東京都が作成した広報媒体を効果的に活用した講習会等を実施する区市町村を支援	○交付決定：3自治体	○交付決定：4自治体	－	－
			○保健医療政策区市町村包括補助事業(歯科健康診査受診促進事業)	○成人を対象とした 歯科健康診査の実施や受診促進に向けた取組を実施する区市町村を支援(歯周疾患検診の対象年齢・後期高齢者歯科健診の対象者については対象外)	○交付決定：39自治体	○交付決定：43自治体	－	－
	<課題2> かかりつけ歯科医における予防管理と医科歯科連携	(取組2) かかりつけ歯科医での予防管理の定着と医科歯科連携の推進	○東京都周術期口腔ケア推進事業	○周術期口腔ケアに対応する歯科医療従事者を育成するための研修会を開催し、研修修了者のいる医療機関の情報を公開 ○周術期における口腔ケアや歯科受診の大切さについて、都民へ普及啓発	○周術期口腔ケアに関する研修会(導入研修2回、基礎研修2回、応用研修2回、実地研修1回) (対象：歯科医療従事者、受講者数：254名) ○東京都歯科医師会ホームページに研修終了者情報を掲載(周術期連携登録歯科医療機関数(累計)：925施設) ○インターネット広告による普及啓発の実施(お口のケアががん治療を支えます、インプレッション数：728万件)	○周術期口腔ケアに関する研修会(導入研修2回、基礎研修2回、応用研修2回、実地研修1回) (対象：歯科医療従事者、受講者数：220名) ○東京都歯科医師会ホームページに研修終了者情報を掲載(周術期連携登録歯科医療機関数(累計)：940施設) ○インターネット広告による普及啓発の実施(お口のケアががん治療を支えます、インプレッション数：209万件)	6,470千円	－
			○歯科保健普及啓発事業費補助	○都民の普及啓発とかかりつけ歯科医の定着を目的とした事業に対する補助を実施	○都民向けフォーラム「口腔がん・禁煙・糖尿病」 ○産業保健研修会(対象者：健康保険組合職員、受講者：63名) ○「歯と口の健康週間」上野動物園行事 ・歯科相談 参加者数61名 ・トークセッション 参加者数約90名 ・その他、都歯科衛生士会・都歯科技工士会、企業による各種イベントブースの設置	○都民向けフォーラム「口腔がん・禁煙・糖尿病」 ○産業保健研修会(対象者：健康保険組合職員、受講者：65名) ○「歯と口の健康週間」上野動物園行事 ・歯科相談 参加者数86名 ・トークセッション 参加者数約95名 ・デジタルクイズスタンプラリー 参加者数311名 ・その他、都歯科衛生士会・都歯科技工士会、企業による各種イベントブースの設置	4,125千円	－
	<課題3> 障害者歯科保健医療の推進	(取組3) 地域で支える障害者歯科保健医療の推進	○心身障害者口腔保健センターの管理運営	○重度・難症例の心身障害児(者)の歯科診療の実施 ○障害者歯科に関する研修会の実施(歯科医療従事者、医療従事者、介護職員、都民等) ○地域連携の推進 ○障害者歯科に関する調査の実施	○歯科診療 延べ14,538件(全身麻酔法192件、静脈内鎮静法854件) ※全身麻酔法による治療1系統→2系統へ増設(R7.8～)に伴う工事等事前準備の実施 ○障害者歯科に関する研修(18コース、延べ2,017名参加) ○センターの診療協力医：137名、登録医：186名 ○調査：障害者歯科診療における日帰り全身麻酔法実施状況に関するアンケート調査の実施	○歯科診療 延べ14,366件(全身麻酔法287件、静脈内鎮静法1,024件) ※全身麻酔法による治療1系統→2系統へ増設(R7.8～)に伴う工事等事前準備の実施 ○障害者歯科に関する研修(18コース、延べ1,994名参加) ○センターの診療協力医：○名、登録医：○名 ○調査：都立知的障害特別支援学校(小学部)における摂食機能および食行動の問題点に関するアンケート調査の実施	680,767千円	○
			○東京都障害者歯科医療設備整備補助事業	○障害者を対象とする全身麻酔や鎮静等の全身管理下での歯科診療において必要となる医療機器の導入費用を助成	○補助対象実績：5施設(病院2施設、歯科診療所3施設)	○補助対象実績：3施設(歯科診療所3施設)	37,931千円	－
			○保健医療政策区市町村包括補助事業(障害者施設、介護保険施設等における歯科口腔保健の推進に関する事業)	○障害者支援施設・介護保険施設等の利用者の歯科健診の機会の確保を図るとともに、施設職員や利用者家族の歯科保健意識の向上を目的とした普及啓発を実施する区市町村を支援	○交付決定：7自治体	○交付決定：8自治体	－	－
			○保健医療政策区市町村包括補助事業(障害者歯科保健推進事業)	○地域における障害者歯科医療体制を構築するため、地域の実情に応じた取組を推進する区市町村を支援	○交付決定：6自治体	○交付決定：6自治体	－	－

○ 事業実績

項目	東京都保健医療計画(令和6年3月改定)の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況		令和7年度計画 (予算規模等)	国庫 負担
	課題	取組			令和6年度実績	令和7年度実績		
歯科保健 医療	<課題4> 在宅歯科医療体制の充実	(取組4) 在宅療養者のQOLを支える在宅歯科医療体制の推進	○東京都8020運動推進特別事業(再掲)	○歯科口腔保健の推進に携わる人材に対する研修等を実施することで、8020運動を推進(再掲)	○歯科医療従事者向け研修 3回(受講者数:296名)	○歯科医療従事者向け研修 3回(受講者数:236名)	3,583千円(再掲)	○
			○東京都在宅歯科医療推進事業	○在宅療養者の口腔機能の維持・向上のため、在宅療養を支える多職種等に対する普及啓発や理解促進の取組を実施	○在宅歯科医療多職種連携研修会 4回(対象:歯科医療従事者・介護職向け、受講者259名) ○インターネット広告による普及啓発の実施(多職種で支える在宅療養者のための「お口のチェックシート」インプレッション数:976万件)	○在宅歯科医療多職種連携研修会 3回(対象:歯科医療従事者・介護職向け、受講者161名) ○在宅医療多職種連携シンポジウム 参加者102名 ○インターネット広告による普及啓発の実施(多職種で支える在宅療養者のための「お口のチェックシート」インプレッション数:11万件)	6,406千円	－
			○東京都在宅歯科医療設備整備費補助事業	○在宅歯科医療を実施する医療機関に対して、在宅歯科医療機器等の設備を補助	○補助金交付施設:57施設(歯科診療所57施設)	○補助金交付施設:39施設(歯科診療所39施設)	72,760千円	－
	<課題5> 健康危機(大規模災害等)に対応した歯科保健医療対策	(取組5) 健康危機(大規模災害等)に対応した歯科保健医療対策の推進	－	－	○東京都災害時歯科保健医療活動ガイドラインの改定(東京都歯科保健対策推進協議会2回、東京都歯科保健推進計画検討評価部会3回において検討)	○区市町村向け基礎研修会 2回(受講者数:64名) ○区市町村向け体制構築研修会 1回(受講者数:70名)	－	－